宮城の保育にAIの力を！
子どもの豊かな時間を創る！

宮城県 保育支援担当 伊豆勇紀





普通の公務員が、保育所103施設へ。

保育所の指導監査を担当する一般行政職

≠デジタルや保育の専門職

ビジョン・挑戦

人間にしかできない保育士の可能性を、AIでひろげる。

保育士 × AI

集中する力

一人ひとりの子どもと
丁寧に関わる

創造する力

子どものために
やりたかった保育を実現

子どもに、豊かな時間を創る

ビジョン・挑戦

「やりたいことが、できない。」

事務作業の負担

子どもと向き合えない
やりたいことができない

人手不足
（1人/施設）

離職の原因に
（有効求人倍率：全業種の3倍）



「AIは、便利だと思うけど…」

宮城県の保育士のAI活用率
（アンケート調査の回答806人）

業務で使う

13.9%

プライベートのみ、使ってみたい

67.1%

独自性、共有価値

障壁は、関心や操作方法ではなく、「心の壁」。

「人間が心を通わせる保育で、AIに頼ってよいのか」

海外の行動科学の文献（BIT「AI＆HumanBehaviour」）も参照
専門性の高い職業ほど、AI活用に対して職業アイデンティティの不安が高まる。

全体像

宮城県の保育士が、生成AI（ChatGPTなど）を活用する後押し。

１　支援

モデル園3施設の
現場伴走

２　展開

動画配信や現場訪問で
全800施設へ

３　波及

自然に広がる
地域コミュニティへ

保育では全国初の、「伴走」から「自走」までをつなぐモデル。
宮城から全国へ。

現場に根付かせる、3つの実践知

1　現場を起点にする

2　現場の言葉で伝える

3　「効率化」よりも「実現したいこと」

独自性、共有価値

1　現場を起点にする

現場に入り込むからこそ生まれる、「こんなことまでできるんだ」



・元保育士・AIアドバイザー（県内企業）
心理的抵抗を受けづらく、
現場に即したアドバイス

・私（県職員）
他施設の現場訪問で展開

「隣の園」のことだからこそ生まれる、「自分たちもやってみよう」

2　現場の言葉で伝える

~~お散歩に行くよ。~~

電車を見に行くから、
お靴を履いて、
玄関に集合ね。

~~プロンプトエンジニアリング。~~

子どもに
伝えるように
具体的に。

３ 「効率化」よりも「実現したいこと」

実現したいこと

子どもに喜んでほしい！

わかりやすく伝えたい！

▶ 活用の定着・ひろがり

心の底からの「使いたい！」

「この業務にも使えそう！」

▶ 効率化

やりたいことの追求こそが、効率化の近道。

実践・成果

子どものための「こうしたい」を、カタチにできた。

活動を見える化。
子どもの意欲を高め、保護者にも伝えられた。



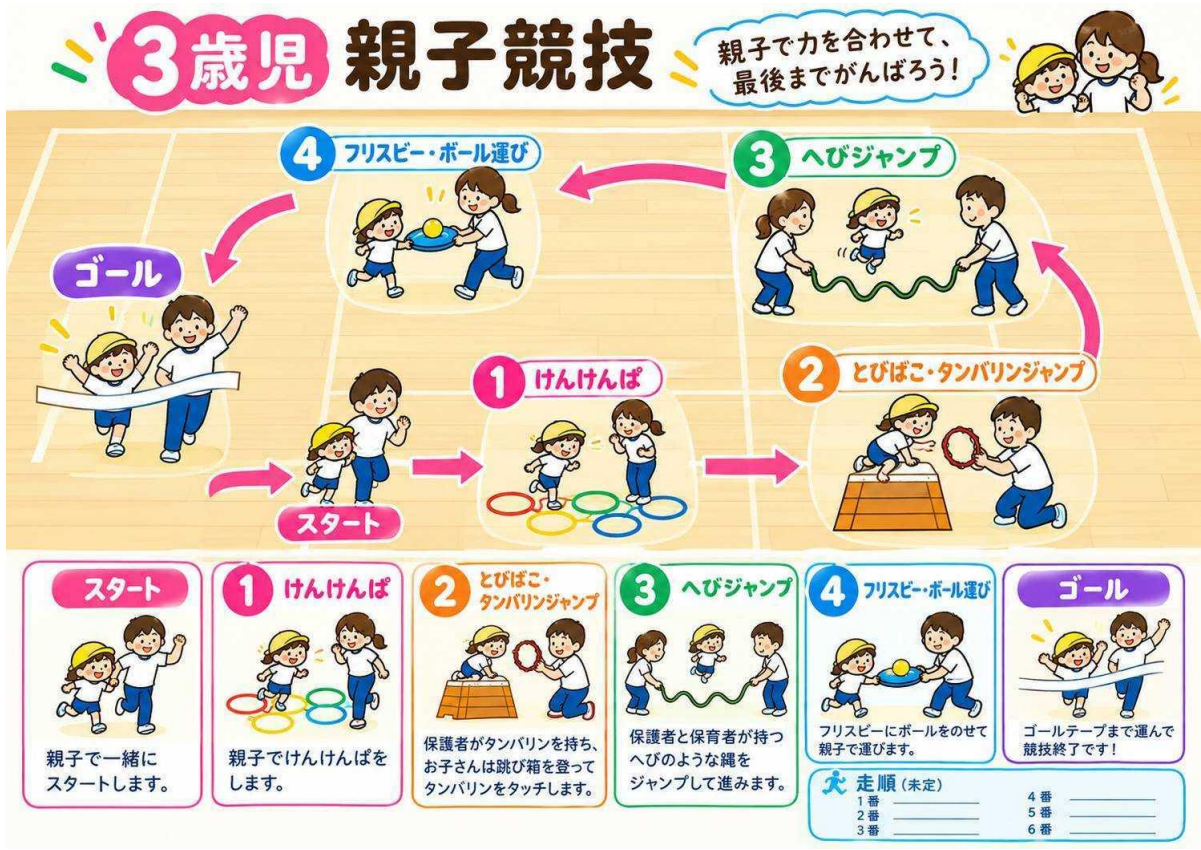
行事では、
子どもに四季の豊かさを伝える装飾にできた。



実践・成果

保護者にも、負担を減らしながら、わかりやすく伝えられた。





実践・成果

画面から立体へ。五感へ。

子どもが好きなテーマをもとに制作のアイデアを出して、一緒に作った。





子どもの想いや経験から楽曲を作って、歌った。



実践・成果

AI×3Dプリンターで、子どもの手描き迷路の立体化にも挑戦







出典：木村創note「子育て社会推進課がサポートしてくれた3Dプリンター～子どもの迷路が立体になった驚き～」



実践・成果

モデル園の保育士の声

保育士の81%(17/21人)が、
何らかの効果を実感

子どもと関わる時間が増えた

子どもが喜んだり、
興味を示したりする場面が増えた

その他にも、書類の負担が減った、
職員同士でアイデアを教え合う機会が増えた　など。



実践・成果

AIで保育士の原点に

子どもの成長に立ち会いたくて
保育士に。

子どもが興味を示したり、
活動に意欲を持つようになったり、
成長につながるシーンがたくさん。

AIを取り入れて本当によかった。

かえで保育園　小川さん

独自性、共有価値

モデル園の事例を県全体へ展開中。



動画配信、現場訪問で案内。
ワークショップの導線に。

計13本（縦型ショート含む）、4,361回再生、最後まで視聴40%



ワークショップで、顔の見える関係性を構築し、
地域コミュニティへ。

計2回、66施設参加

独自性、共有価値

普及から、波及へ。

地域コミュニティ（40人）が、LINEで活用アイデアを情報交換。





独自性、共有価値

普通の公務員だからこそ、エバンジェリストになれる。

地域のためになりたい、
と公務員になった私の仕事も変わった。



現場に足を運ぶ公務員一人ひとりが、
AIをひろげる力になる。

全国の地方自治体

1,788

地方公務員（一般行政職）

70万人

全体像

宮城から日本へ。日本AI大賞は通過点。

ビジョン

こどもの豊かな時間

未来の可能性
のひろがり

×

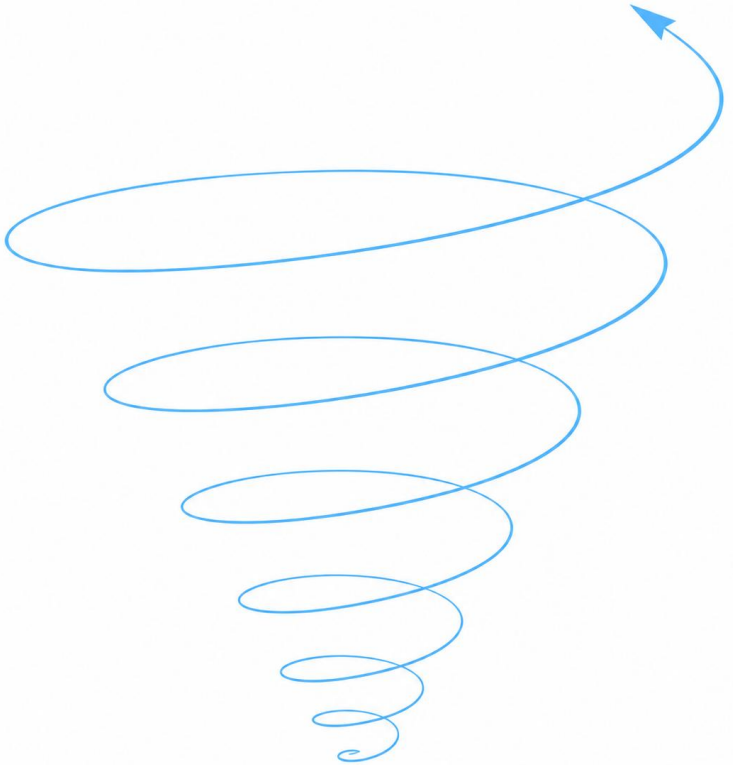
保育士の育てる力

コミュニティ
のひろがり

×

地方公務員の後押し

エバンジェリスト
のひろがり



子どもの
豊かな時間を創る！

宮城県 保育支援担当 伊豆勇紀